



### 困った小名濱無電所

受信のみで發信不能  
磐城丸の動靜すら不明

暫く欠員中であつた、小名濱は小名濱産業視察の爲め受け其處に油を移し、濱水試無電技師の着任は、今小あらゆる産業状態を視大々の營業開始する都合で、の程見たが肝腎の無電機に於いて歸つた

故障を生じ受信は濁音混りに、稍々聴取出来るが發信は不能と云ふ状態で、金華山沖合に出漁中の磐城丸とす

連絡が取れない有様であつた。小名濱青年團第二區分團、磐城丸は目下金華山沖(中島)定時總會は来る十一合七百五十裡に續延に從二月二十三、二十四小學校に開催する中であるが漁況状態は全然不明である

田村郡青年幹部 小名濱産業視察 田村郡聯合青年團幹部十六

安藤子爵家族同伴 小名濱産業視察 法要に歸平を利用して

平舊藩、現主安藤信昭子爵が歸平した

は先考信昭子爵二十三年忌法要の爲め歸平を利用して十四日正午家族同伴舊臣に取卷かれて一行二十名は小名濱

着小野町長の案内で新興龜井商店小名濱事務所の經中、小名濱を訪問した。水試に當り、油をう部は現位置の午後二時車をこつたが狭道の爲め、懸崖立地を借

郵便と一通の第三種郵便戰せるため下痢性疾患に罹りし、八月十九日腹痛瀉痛市某看護婦學校に學んだが、病氣の爲の半途で退き、其後市內平病院(共濟病院時代)に一年半ばかりつとめたが、からかでも、勇士の爲めに働きたいといふのである

### 常磐炭界のなやみ

人々の外に坑木不足  
平市に買賣協同會議開催

坑夫の拂底と共に坑木飢饉、石に比較し二倍以上と、つてを殊に本年は昨年よりも、更に坑木不足の憂、此の値段も二割から三割以上の高値となり増資、の抗木需要難に、炭礦當業者は、いづれも頭を悩ませてゐる

然るも前記の販賣協同會議では、炭礦一萬五千石に、常用炭量は二萬二千石、炭礦の配給、炭礦協同會議は、炭礦一萬五千石に、常用炭量は二萬二千石、炭礦の配給、炭礦協同會議は、炭礦一萬五千石に、常用炭量は二萬二千石、炭礦の配給

常磐炭界のなやみ、人々の外に坑木不足、平市に買賣協同會議開催、炭礦協同會議は、炭礦一萬五千石に、常用炭量は二萬二千石、炭礦の配給

故山本上等兵の戦歴、昭和十三年一月十日、現役兵として歩兵第二十九聯隊入營

九聯隊入營、滿洲國警備の爲め渡滿、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に

北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に

北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に

北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に、北支、中支の警備に

光(リ)ラの猫(草野陽光) 怒濤(梅崎霞山) 朝の輝(内草野光陽) 朝の輝(内草野光陽) 朝の輝(内草野光陽)

### 東日の根本氏

選ばれて従軍、東京日々新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏、東日新聞通信部根本氏

養免養蜂、養蜂小學校高等科一年男子、養蜂小學校高等科一年男子、養蜂小學校高等科一年男子

### 磐城寫友會 作品展

入賞者決定、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展、磐城寫友會主催第五回自由作品展

天氣豫報、今晚 北西ノ風晴レ、明日 同シ

### 御會葬御禮申上候

昭和十三年十一月十四日、平市白銀町、男 石島 徳長、外親 戚 一同

平市白銀町、男 石島 徳長、外親 戚 一同

男 石島 徳長、外親 戚 一同

外親 戚 一同

外親 戚 一同

外親 戚 一同

外親 戚 一同

外親 戚 一同

外親 戚 一同



巷の聲

商港は出来たが利用は皆無... 小名濱商港は自然の要求で出来たと見る事が正しき見方であらう、國も縣も町も其點が一致したから起工も

江名町役場の先行振り... 百萬圓を海に投じ完成した、この商港は、月十日三つの行事を執行し、第一に國民精神作興詔書捧讀式、第二に自治制發布以來の功勞者故人の慰靈時化毎に破壊されて折角の祭、第三に大字折戸吉田源埋立地進も荒廢するであら

器して常に口にしてゐるが作山氏は徳翁に私淑し江名町を何處迄理想郷として引立てれるか、作山氏の見

★映畫★ 尾上菊太郎 「巡禮やくざ」 村田知彦子 「おく様御出勤」 「ターザンの復讐」 磐城座

一般印刷物も引受けます 熟練印刷工員のため折角の御用命を御断りして居りましたが今度手捕ひになりました。美麗、低廉、をモットーとして御需めに應じます 常磐印刷所

一般科齒 科外腔口 本院 小名濱町、船曳、福尾齒科醫院 院長 福尾利清 分院 江名町岸浦埋立地

北村芳藏 漁船家屋其他動産の移動 土木建築 鐵道船舖仕 負一般 小名濱町(ちく港地内) (御希望の方は一應御相談下さい)

皮膚科 泌尿器科 性病科 門專 江尻医院 醫學博士 江尻伊三郎 平市田町(電話六九二)

湯本無盡へ 契約者本位 一家の延長として 御加入をおすすめする

銘酒「清世界」吟醸 店本屋水清司 各種罐詰も販賣致します

銅鐵金物一切 磐城セント特約代理店 三井生命保險平代理店 店商屋釜 番九九 番九話電 目丁五市平

森合齒科醫院 院長 森合芳夫 電話 植田七十一番

調劑 藥品の御相談と 衛生材料 器具の御撰擇は 調劑所たるま 藥局へ 小名濱町本町 電話 二二二番